



～1年間 お世話になりました～

朝の会の時間になると、どこからともなく校歌や「旅立ちの日に」の合唱、呼びかけの大きな声が聞こえてきます。卒業式に向けた練習が盛んになってきました。今年は全校児童が参加しての卒業式となります。お世話になった6年生、あこがれたお兄さん、お姉さんの門出をみんなで祝いでできるよう、着々と準備が進んでいます。梅の花に続き、桃の花も、桜のつばみも、文字どおり花を添えようと待ち構えているようです。1年生から5年生までも6年生の門出を祝いつつ、自らも進級に向けて心構えを作っているようで、どの子も表情にりりしさが増してきました。

1年間、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただきましてありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

これまでたくさんお世話になりました 6年生を送る会 2月21日(水)

これまでリーダーシップを発揮して学校全体を導いてくれた6年生。困っているときに優しく手を差し伸べてくれたり、昼休みには一緒に遊んでくれたりしました。

そんな6年生に感謝の気持ちを伝えるため、5年生を中心として在校生みんなで準備しました。

みんなで協力できるフラフープリレーやたくさんの思いが詰まった一人一人へのプレゼント贈呈など、趣向を凝らしたプログラムで、送られる側となった6年生からは時折歓声が上がっていました。縦割り班になると、下級生を温かく見守る6年生と6年生に甘える1・2・3年生のやり取りがとても微笑ましくありました。陰では段取りや準備に奔走する4・5年生の姿があり、6年生を精一杯もてなそうという気持ちと、次は自分たちの番だという意気込みを感じました。

最後には縦割り班のリーダーを5年生が立派に引き継ぐことができました。



ホタル上陸セットを設置しました 3月5日(火)

瑞穂野螢水会の國母様、倉益様に今年もご指導いただきながら、5年生がホタルの上陸セットを設置しました。ホタルは、3月頃から幼虫が陸に上がり、土の中でさなぎになって、やがて成虫へと羽化していきます。

今年は夏から育てた幼虫が50匹程度でした。無事に成虫になるよう、見守っていききたいと思います。今後は4年生に飼育活動を引き継ぎますが、この活動を学習活動に連携できるような取組を考えていきたいと思います。



事務職員が交代しました

事務職員の青沼 美希 主事が、出産のため2月29日をもってお休みに入りました。

みずきただより第9号でも紹介しましたが、学校全体の経理や備品管理を担当しながら、人手が足りない部分や所在の明確でない仕事を積極的に協力するなど、縁の下の力持ちとして子供たちの学びを支えてくれました。元気な赤ちゃんの誕生を祈っています。



3月1日には代替職員として橋本 梨沙 主事が着任いたしました。

年度末の事務は、会計決算や人事異動に関する手続きなど、繁雑で迅速な事務処理が求められます。過去に宇都宮市だけでなく、上三川町の学校でも事務職員として勤務した経験があり、既に初日から全開で仕事をこなしてくれています。年度の移行期に保護者の皆様とご連絡を取る機会もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



瑞北小の児童を支えています！ ～担任以外のスタッフ紹介 その3～

ケイラ コルドザ 先生

いつも笑顔で授業を展開し、子供たちも楽しみながら英語に親しんでいます。

せっくなので英語で話しかけて自分の英語力も高めようと思うのですが、日本語がとても上手なので、ケイラ先生の日本語力について甘えてしまいます。



柏次 梨沙 先生

保健室から全校児童の健康を温かく見守ってくれています。気になる子には積極的に声をかけ、子供たちを安心させてくれます。

でも、お姉ちゃんのようにべったり甘えてくる子もあり、柏次先生としては複雑な心境のようです。



牧田 麻衣子 学級支援事務

宿題の丸付けや提出状況のチェック、記録写真の撮影、廊下の壁面掲示等の環境整備など、これまで担任が行ってきた作業を一手に引き受けてくれるのが牧田さんです。

業務内容は子供と直接かかわらない作業と決められているのですが、単に提出物を処理するだけでは



なく、持ち前の観察力でその子の成長や心情の変化までも推測して担任と共有するなど、学力向上や児童指導にも貢献してくれています。

その職務への熱意が評価され、このたび「宇都宮市教職員表彰」を受賞されました。おめでとうございます！

ちなみに、観察力の鋭さは校長のファッションチェックにも及んでおり、おかげ様で身だしなみに気を付ける意識が高まりましたへ；

